

役員報酬等規程

(目的)

第1条 この規程は、公益社団法人東京電気管理技術者協会定款第20条の規定に基づき、役員報酬の支給の基準について定めることを目的とする。

(報酬の種類及び交通費)

第2条 役員報酬は、年俸とする。

2 前項に定める報酬のほか、一週のうち決まった曜日に勤務する常勤役員には、通勤交通費を支給することができる。

3 第1項に定める報酬のほか、役員には、別途定める役員旅費規程、又は、交通費支給基準により、交通費を支給することができる。

(年俸)

第3条 常勤役員年俸は、次のとおりとする。

(単位万円)

役 職	年 俸
会 長	1, 350以下
専務理事	1, 300以下
常務理事	1, 250以下

2 非常勤役員年俸は、150万円以下とする。ただし、一週のうち決まった曜日に勤務する非常勤役員年俸は、800万円以下とする。

3 各理事の報酬額は、総会の決議によって定められた総額の範囲内において、第1項及び第2項に基づき、その職位、勤務形態等を勘案して、理事会で決定する。

4 各監事の報酬額は、総会の決議によって決定する。

(通勤交通費)

第4条 常勤役員には、その通勤の形態に応じ、職員の旅費規程の支払基準に準じて、通勤交通費を支給する。

(報酬の支払方法)

第5条 常勤役員報酬は、その金額を役員預金口座への振込みにより支払うものとする。

ただし、法令に基づき役員報酬から控除すべき金額がある場合には、その役員に支払うべき報酬の金額から、その金額を控除して支払うものとする。

とする。

- 2 通常会員役員の報酬は、その金額を現金で支払うものとする。

ただし、法令に基づき役員の報酬から控除すべき金額がある場合には、その役員に支払うべき報酬の金額から、その金額を控除して支払うものとする。

(報酬の支給日)

第6条 常勤役員の報酬は、年俸を月数で割った額を毎月25日に支給する。

ただし、支給日が休日に当たるときは、職員の就業規則に準じて支給する。

- 2 通常会員役員の報酬は、年俸を月数で割った額を業務運営会議等で来会の際に支給する。

(日割計算)

第7条 常勤役員の報酬は、月の途中で就任したとき、又は月の途中で退任したとき、あるいは死亡したときは、日割り計算で行うものとする。この場合、一円未満の端数が生じた場合は、切り捨てるものとする。

- 2 通常会員役員の報酬は、月の途中で就任したときは翌月から、又は月の途中で退任したときは当月までを支払うものとし、日割り計算は行わない。

(補 則)

第8条 この規程の実施に関し必要な事項は、業務運営会議の決議を得て、会長が別に定める。

第9条 この規程第3条の改廃は、総会の決議により行う。

附 則

1. この規程は、公益社団法人東京電気管理技術者協会の設立登記のあった日（平成23年4月1日）から施行する。
2. この規程は、平成23年6月13日（第41回定時総会）から施行する。
3. この規程は、平成25年6月18日（第43回定時総会）から施行する。
4. この規程は、令和元年6月18日開催の第49回定時総会で決議し、令和2年4月1日から施行する。